

平成24年度事業報告書

I 事業目的

財団法人練馬区都市整備公社は、昭和62年11月10日に発足し、平成24年4月1日の公益財団法人練馬区環境まちづくり公社への移行後も練馬区の行政を補完して、環境と共生する快適なまちを実現するため、様々な事業に取り組んできました。

今後も環境とまちづくりに関する事業を推進し、都市機能の維持・増進および環境への負荷の低減に努め、住民福祉の向上に貢献していく。

これらの目的を達成するために、

- (1) 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための調査、研究およびその成果の普及
- (2) 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための普及啓発
- (3) 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための相談、助言および援助
- (4) 練馬区まちづくり条例に基づくまちづくりに必要な支援
- (5) 区と協働して取り組む、まちづくりの企画、立案および推進に関する事業
- (6) 自転車等の適正利用に関する事業
- (7) 資源循環の推進に関する事業
- (8) 地球温暖化の防止対策に関する事業

を実施している。

平成24年度に実施した各事業の実施状況について、以下にその概要を報告する。

II 事業報告

1 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための調査、研究およびその成果の普及〔定款第4条第1項第1号ア〕

(1) まちづくりに関する調査・研究

住民参加・協働型のまちづくりを進めていくための調査・研究活動として、市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議に参加した。

＜参加団体＞一般財団法人世田谷トラストまちづくり、財団法人まちみらい千代田、公益財団法人としま未来文化財団、草加市、公益財団法人名古屋まちづくり公社名古屋都市センター、高知市、高知市市民活動サポートセンター、福山市、横浜市、横浜市市民活動支援センター、公益財団法人練馬区環境まちづくり公社練馬まちづくりセンター

(2) みどりに関する取り組み

練馬区におけるみどりを育む活動を推進するため、みどりの空間保全・創出に向けた方策についての調査・研究を行った。

また、農地と共生したまちづくりの調査研究では、24年度前半にセンターで抽出した実践候補地区においてまちづくりを具体的かつ効果的に進めるため、農家等地元関係者とまちづくり活動関係者双方の意見等を収集し、農と区民活動等をつなぐまちづくり提案の作成やマッチングの活動支援を行った。

＜実践候補地区ヒアリング＞

12月7日（金） 相原農園ガーデン（西大泉）

12月10日（月） 尾崎九一農園（石神井台）

12月19日（水） 野坂農園（上石神井）

12月19日（水） 石塚勇農園（下石神井）

2月12日（火） 高橋ブルーベリーガーデン（南大泉）

＜主体的な担い手となる可能性のある区民・団体等へのヒアリング＞

12月19日（水） アゴラ造園株式会社

12月19日（水） ちょっとした cafe PATISSIEReco 房

＜ワークショップ企画・運営のための取材＞

1月29日（火） 「鎌倉市農協連即売所」視察（神奈川県鎌倉市小町1-13-10）

2月11日（月） 「アグリイノベーション・就農×起業フォーラム」参加

＜ワークショップ企画・運営＞

第1回：1月23日（水）「やぼろじ見学」&「アイデアを共有する」ワークショップ

第2回：2月12日（火）「事業アイデアをカタチにする」ワークショップ

第3回：3月5日（火）「事業アイデアをアクションプランにする」ワークショップ

- (3) まちづくり条例等住民参加・提案型まちづくり制度活用円滑化に関する調査研究
住民によるまちづくりの提案制度を盛り込んだまちづくり条例が施行されて7年が経過したことによる成果と課題の検証を、区民が参加するフォーラム形式での議論により実施した。

名 称 練馬提案型まちづくり推進フォーラム
日 時 平成25年2月24日（日） 14時～16時
場 所 勤労福祉会館
参加者数 47名

- (4) インターンシップ（学生実習生受入れ）制度の実施

学生がまちづくりセンターでの就業体験を通して職業意識を高めるとともに、センター社員が実習生の教育を行うことを通じて、自己啓発の契機を得ることを目的として、大学生および大学院生に対しインターンシップの受け入れを実施した。

<インターンシップ受入れ状況>

実施時期	平成24年7月～9月
学校名 および人数	法政大学、慶応義塾大学、立教大学、お茶の水女子大学、昭和女子大学、 兵庫県立大学大学院 各1人 計6人

- (5) まちづくりセンター運営協議会の開催

まちづくりセンターが適切公正な運営や効果的な事業を行い、まちづくり活動の促進に資するよう助言を行う組織として、「練馬まちづくりセンター運営協議会」を設置している。学識経験者や公募区民など10名の委員により構成し、センターの企画運営・事業展開などについて協議している。平成24年度は6月、1月、3月に開催した。

2 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための普及啓発

〔定款第4条第1項第1号イ〕

- (1) まちづくり情報誌「こもれび」の発行

区民のまちづくりへの関心を高めるため、まちづくりセンターの各種事業を紹介するとともに、まちづくりに関する様々な情報を掲載した「こもれび」を発行した。普及のため新聞折り込み、読者アンケートを実施し、読者の拡大や読者ニーズの把握を行った。

- ・規 格 タブロイド判カラー4ページ
- ・発行回数 年3回発行
- ・発行部数 各号22,000部

- ・配布場所 区内公共施設、各駅広報スタンド、郵便局、特集地区内新聞折込等

(2) まちづくり講座等の開催

区民のまちづくりに対する関心と意欲を高めるとともに、地域のまちづくりリーダーを育成することを目的として、区や区内のまちづくり関係団体と連携して、まちづくり講座を開催した。また、まちづくり活動に必要な知識・技術等を習得するためのスキルアップ講座や、まちづくりに関するテーマに沿って、少人数で参加者同士が気軽に議論を交わし交流を深める「まちづくりカフェ」を実施した。

<まちづくり講座実施状況>

回	開催日・場所	テーマ・講師等(敬称略)	参加者
第1回	9月8日(土) 石神井庁舎	「ご近所暮らし」を楽しもう！～自発的地元交流生活について考える～ 中川奈緒美(NPO法人あそびっこネットワーク) 小口 深志(いんせくとかふえ) 中島 成和(NPO法人公園づくりと公園育ての会) 白根久美子(北町旧跡研究会) 中島加代子(お茶の間ネット) 石井 知子(ガラクタ公園で体操する会)	47名
第2回	1月12日(土) 旭丘小学校	小学校へ「また」行こう！ ～わがまちの小学校を応援する“ワザ”を見つけるためのアイデア結集講座～	42名

<まちづくりカフェ実施状況>

回	開催日・場所	テーマ・講師等(敬称略)	参加者
第1回	5月20日(日) 石神井氷川神社	「井」のまちとお金を考える 【講師】 小関セキ(フリーペーパー「井」編集スタッフ) 原田正隆(NPO法人千葉まちづくりサポートセンター理事)	30名
第2回	6月29日(金) 練馬まちづくりセンター	自転車で「ひと」も「まち」もスマートになる 【話題提供】平山竜也(専門研究員)	18名
第3回	7月20日(金) 練馬まちづくりセンター	新しい道路整備・使い方の考え方“shard space”を考える 【話題提供】小場瀬令二(センター所長)	14名
第4回	8月24日(金) 練馬まちづくりセンター	まちの歴史と生活文化をつなぐ古いたてものの活かし方 【講師】椎原晶子(NPO法人たいとう歴史研究会)	12名
第5回	9月28日(金) 練馬まちづくりセンター	二宮尊徳はオモシロイ!! 【話題提供】小場瀬令二(センター所長)	15名
第6回	10月12日(金) 白子川調節池周辺	白子川から石神井川をつなぐ地下巨大トンネルのひみつ 【話題提供】 立澤延泰(第四建設事務所工事係長) 瀬戸祥太(第四建設事務所設計係長)	15名

第7回	10月19日(金) 練馬まちづくり センター	チケイから見た練馬の農 【話題提供】小谷俊哉(主任専門研究員)	14名
第8回	1月25日(金) 練馬まちづくり センター	まちセンのできるまで・できたあと 【話題提供】杉崎和久(元まちづくりセンター専門 研究員)	16名
第9回	2月12日(火) 練馬まちづくり センター	U35 まちづくりワカモノ会議	17名

<スキルアップ講座実施状況>

回	開催日・場所	内容	参加者
第1回	3月25日(月) 公社会議室	簡易印刷機でデキル 2色刷りチラシ印刷	9人

(3) 景観事業

① 景観形成支援事業（受託事業）

○普及啓発

本年度の委託事業の事業制度を紹介したパンフレットを作成し、配布した。

より広く区民への事業周知を図るために、引き続き景観まちづくりブログにて、インターネットによる事業内容の紹介を行い、随時情報更新を行った。

(http://blog.canpan.info/nerima_keikan/)

事業PRの一環として、J：COM「ねりまほっとライン」の取材を受け、2番組制作し、放映した。

地域に密着した事業PRの展開として、町会連合会、商店街連合会などの区内関係団体の会議や各町会などで、事業PR活動を行い、また、図書館や区内イベントでのパネル展示を行った。

○景観まちなみ協定

認定日	地区	協定内容	協定参加者
12月27日(木)	春日町三丁目 豊島園通り地区	「春日町、話し花咲くまちなみづくり協定」 ～商店、近隣住民がともに商店街の沿道に季節の花々を育て、会話のある明るいまちなみをつくる	9人

昨年度の2件締結に続き、区民のご近所レベルで活動できる景観まちづくり活動の支援として、1件の協定を締結した。その他継続的に8地区で相談支援している。

<その他支援地区>

協定実践支援地区

北町旧川越街道地区、大泉北泉町会地区

継続相談支援地区

田柄地区、長久保通り地区、富士見台地区、小竹町地区、南大泉地区、城南住宅組合地区、練馬駅南口地区、将校住宅地区

○地域景観資源登録

今年度は、4月より資源候補の募集を行い、平成24年7月31日と11月30日の2回の締切を設け、区民等より広く公募した。その結果、これまでにのべ882件の応募があり、環境まちづくり公社の設置する地域景観資源登録選定委員会に諮り、選定された資源を練馬区に登録願として提出し、平成25年3月25日までに、660件の地域景観資源を登録することができた。登録された地域景観資源は、ブログ形式による紹介サイトにて、資源の情報を掲載している。<http://nerima-totteoki.blogspot.jp/>

② 景観調査研究事業（自主事業）

西大泉地区をモデルにまち歩きなどを通じて、区民・専門家等と協働して景観まちづくり手法検討を行い、その成果物としてポストカードを作成した。また、まち歩きの成果発表として展示会を行った。

<景観調査研究活動状況>

回	開催日・場所	内容	参加人数
景観まちづくり研究会第1回	7月18日（水） 西大泉周辺	「西大泉まち歩き」	11人
景観まちづくり研究会準備会1回	8月29日（水） まちづくりセンター	建築士会とのワークショップ計画づくり ～今年度ワークショップの目標について	7人
景観まちづくり研究会準備会第2回	9月24日（月） まちづくりセンター	建築士会とのワークショップ計画づくり ～今年度ワークショップの成果物イメージとスケジュールについて	7人
景観まちづくり研究会第2回	11月7日（水） まちづくりセンター	「景観まち歩きPR作戦会議1」 ～歩いて楽しい西大泉の景観まち歩きマップをつくろう	13人
景観まちづくり研究会第3回	12月12日（水） まちづくりセンター	「景観まち歩きPR作戦会議2」 ～今年度の景観まちづくり研究会成果物について	10人

回	開催日・場所	内容	参加人数
撮り歩き第1回	5月30日（水）・ 石神井周辺	「撮り歩きワークショップ ソラとまち」	18人
撮り歩き第2回	9月29日（土）・ 30日（日） 江古田周辺	「撮り歩きワークショップ ソラとまち」	15人
撮り歩き第3回	11月17日（土）18 日（日） 関町・立野周辺	「撮り歩きワークショップ ソラとまち」	9人

回	開催日・場所	内容	参加人数
作品展	3月1日(金)～ 3日(日) 練馬区立美術館区民 ギャラリー	ねりまの風景展 ーソラとまちがあるくらしー ★ギャラリートーク 2日(土)16:30～17:30 ねりまの「いいな」 ソラまち実行委員会 3日(日)14:00～15:30 「帰ってきたくな るまち ねりま」武蔵大永田ゼミ ★ミニ撮り歩きワークショップ 1日(金)11:00～ 2日(土)11:00～/15:00～	411人

③ ねりまの散歩道パンフレット作成(受託事業)

既存の散歩道パンフレットを景観の視点から紹介するパンフレットに更新した。本年度は、光が丘コース、城北中央公園コース、中村・向山庭園コース、豊玉高稲荷公園の4コースを作成した。

<景観ウォッチング実施状況>

開催日・場所	内容	参加人数
11月3日(土) ねりまの散歩道 城北中央公園コース	「散歩が変わる、景観がわかる＝景観ウォッチング＝」 ねりまの散歩道ルートにて、一般区民を対象に、 景観をテーマとしたまち歩きを実施	19人

(4) イベントによる情報発信

① 区内イベントへの出展

「練馬まつり」「エコ・スタイルフェア」「白子川源流まつり」「川でつながる発表会」に出展し、まちづくりセンターとしてブースを設け、まちづくり活動についての情報を発信した。

<イベントによる情報発信状況>

回	開催日・場所	企画テーマ	来場者数
練馬まつり	10月21日(日) 練馬区総合運動場	・まちセン不動産ワークショップ ・まちづくりセンター紹介パネル展示 等	289名
エコ・スタイルフェア	10月21日(日) 南町小学校	・みどり景観資源パネル ・ねりまの散歩道等パンフ配布	約200名
白子川源流まつり	10月28日(日) 大泉井頭公園	・まちセン不動産ワークショップ ・まちづくりセンター紹介パネル展示 等	約300名
川でつながる発表会	3月20日(水・祝) 武蔵大学	・みどり景観資源パネル ・まちづくりセンター紹介パネル展示 等	約110名

- ② 『ねりまちコレカラ集会～あなたの活動がねりまのまちを HAPPY にする』の開催
 練馬区都市計画マスタープランの改定を契機に練馬のまちづくり活動をさらに誘
 発・活発化させるきっかけづくりとなることをねらいとし、“住民主体のまちづくり”
 について一緒に議論し、意識を共有する。

回	開催日・場所	企画テーマ	来場者数
コレカラ集 会	3月20日(水・祝) 武蔵大学	<ワークショップ> ・まちづくり年表をつくろう ・まちづくり活動マップをつくろう ・練馬のまちづくり世論調査 ・まちづくり求人募集 ・まちづくりマインドマップづくり ・まちづくり白熱教室：みんなで『ねりま のまちを HAPPY にするテーマ』を見つけ よう <情報提供コーナー> ・まちセン登録団体一覧 ・「都市計画マスタープラン」パネル	約 160 名

(5) まちづくりに関する情報コーナー（ミニライブラリー）の設置

区民の方のまちづくり活動の参考となる図書や冊子、パンフレット等を配備した「情
 報コーナー」を設置している。閲覧と図書貸出についても実施している。

- ・ 蔵書数 1,745 冊（平成 25 年 3 月末現在）

(6) ホームページ他による情報発信

まちづくりに関する情報をより多くの方に提供していくため、従来の公社ホームペ
 ージとは別に、練馬まちづくりセンターのホームページを作成し、センターが実施す
 る各種事業や区民のまちづくり活動等に有益な情報を発信した。

ホームページアドレス <http://nerimachi.jp/>

また、まちづくりセンターの活動に様々な形で参加・協力いただいている方々を会
 員として、E メールによる「まちづくりセンターサポーターネット」の運営を行った。

(登録者数:688 名)

3 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための相談、助言および援助

[定款第4条第1項第1号ウ]

(1) 練馬区まちづくり条例に基づく大規模建築物等の建築手続きに係る専門家（アドバイザー）派遣

条例に基づき、一定規模以上の大規模建築物等の建築、増築、用途変更などが計画されることによって、周辺住民と事業者が建築計画について話し合う場合に、第三者の立場からアドバイスを行う専門家の派遣事業を、まちづくりセンターが区からの受託事業として実施している。アドバイスを行う専門家は弁護士、一級建築士、都市計画または建築に関する学識経験者の3名一組で、1案件につき最大3回まで派遣を行う。平成24年度は制度適用に至る該当案件が発生しなかった。

(2) まちづくり相談と地区まちづくり活動支援

区民や区内の地権者等が抱える、まちづくりに関する様々な相談に対応し、必要に応じ、センタースタッフが地域に出向いて相談に応じている。また、専門的立場からの対応が必要な場合には、まちづくり専門家派遣制度により対応している。

平成24年度は地区まちづくり支援として、特定地区のまちづくりについて計画案のとりまとめとして、練馬区まちづくり条例に基づく地区計画等の住民原案申出制度による申し出を行った。また、まちづくりの基本的な考え方等を任意の「まちづくり憲章」としてとりまとめるための支援等の取り組みを行った。

また、条例に規定されている協議会に対する専門家派遣および活動費助成金による支援を実施した。

<登録専門家派遣実績>

地区名	派遣日	専門家氏名（専門分野）
武蔵関地区	5月20日（日）	栗本恵美子氏（みどり）
	7月21日（土）	木村 英幸氏（コミュニティ）
	10月14日（日）	中村 仁氏（都市計画）
	10月22日（月）	勝又 済氏（都市計画）
	10月27日（土）	中村 仁氏（都市計画）
城南住宅地区	12月 8日（土）	井上 浩一氏（防災）
	1月12日（土）	井上 浩一氏（防災）
白子川源流地区	2月10日（日）	久間 常生氏（建築設計）
豊玉北2丁目地区	3月26日（火）	奥村 隆史氏（建築）

<地区まちづくり活動費助成実績>

団体名（協議会）	助成金額
高野台5丁目中央地区住みよいまちづくりの会 （総合型地区まちづくり協議会）	61,969円
武蔵関・環境を守る会（総合型地区まちづくり協議会）	100,000円

(3) 区民主体のまちづくり活動に関する支援

センターの登録団体に対し、まちづくり活動に必要な打合せ・作業スペースの提供を行うとともに、複写機や印刷機、プロジェクター等の貸出を行った。

- ・登録団体数 162 団体（平成 25 年 3 月末現在）〈前年度+47〉
- ・複写機の使用枚数 858 枚〈前年度+296〉
- ・貸出備品使用件数 339 件〈前年度+89〉
- ・打合せコーナー利用人数 699 人〈前年度+116〉

[夜間・休日の開室時間]

夜間：毎週水曜日 午後 5 時～午後 9 時

休日：毎月第二土曜日、第二日曜日 午前 9 時～午後 5 時（1 月・8 月・3 月を除く）

<月別利用状況>

(単位：人)

年 月	個人利用	団体利用	センター事業	合計	前年同月
24年4月	58	135	441	634	418
5月	92	122	263	477	1,401
6月	47	130	565	742	510
7月	58	100	828	986	475
8月	55	77	1,649	1,781	1,199
9月	56	82	566	704	311
10月	69	125	1,808	2,002	1,480
11月	95	85	292	472	677
12月	90	69	162	321	441
25年1月	94	59	168	321	498
2月	60	69	250	379	1,030
3月	82	72	939	1,093	697
合 計	856	1,125	7,931	9,912	9,137
前年度比	119%	132%	104%	108%	

(4) まちづくり活動への活動費助成

「練馬区民が住み続けたいと思えるような美しい地域環境と豊かな地域社会を実現するための、区民の主体的なまちづくり活動」を対象とし、その実現のために、地域においてまちづくりを始めようとしている区民や、まちづくりに関する調査・学習活動等に取り組む区民の自主的なまちづくり活動に対して、活動費の助成を行った。

① 部門・対象団体

[たまご部門（随時受付・書類審査）]

これから身近な生活空間の保全・改善・創造のための活動に取り組むにあたっての事前の学習など、企画の準備・計画を行うことに対しての助成

No.	団体名	企画テーマ	助成額
1	おとあーと研究室	音楽とアートを通して子どもたちとその親を中心に地域交流する	50,000 円
2	とりあえず練馬城址公園の会（準備会）	地域環境資源としての「としまえん」の価値を区民目線で探る	40,000 円
3	パペレッタ・カンパニーねりま	「マイパペットを作って、人形で子育てしよう！」ワークショップの準備	50,000 円

[はばたき部門（公開審査）]

身近な生活空間の保全・改善・創造のための活動への助成

No.	団体名	企画テーマ	助成額
1	北町旧跡研究会	旧川越街道の下練馬宿、宿場再生プロジェクト	244,000 円
2	ねりま・ごみフォーラム	農を中心とした地域コミュニティの創出	300,000 円
3	ねりま子ども劇場	あつまれ！0.1.2. ワクワク広場	250,000 円
4	ラララ MaMa	ラララの「わ」～都市農家における「公共の場」創出の可能性～	249,000 円
5	ガラクタ公園で体操する会	体操と「防災の話」を通して顔の見える関係づくりを！	140,000 円
6	南田中のまちを考える会	南田中における地域文化とコミュニティ活動～子どもの視点から見た南田中のまち～	199,000 円
7	いんせくとかふえ	『見直し見出そう稲荷山のみどりといきもの』プロジェクト	300,000 円
8	江古田ユニバース	江古田ユニバース 2012-BIRTH OF ECODA-	300,000 円
9	アーティスト・イン・児童館	放課後メディアラボ	299,000 円
10	チームみどりの輪	練馬区の木“コブシ”の魅力を知り活用しながら守り育てて行く～南田中地域をモデルとする～	138,000 円
11	Next！練馬国際振興協会	外国人×防災ツール＝新しいまちづくり	300,000 円
12	なじみ研究会	石神井川流域の記憶を次世代につなぐ	185,000 円

② 公開審査会および報告会

回	開催日・場所	内容
公開審査会	6月3日（日） 石神井庁舎	公開審査会方式によりはばたき部門 11 団体に対して助成を決定した。1 団体は再チャレンジ
中間報告会	11月4日（日） 職員研修所	はばたき部門の助成を受けた団体が、活動の進捗状況の報告を行った。
最終報告会	3月20日（水） 武蔵大学	今年度助成を受けたすべての団体が、1年間の活動報告を行った。都市計画マスタープラン中間見直しに係る連動企画と同時開催した。

(5) 練馬区の住民参加型協働事業に対する支援

区が行う区民との協働事業や区民参加型事業について、まちづくりセンターが企画協力または運営支援を行っている。

平成 24 年度は、前年度に引き続き、ユニバーサルデザインについての普及啓発や区民や事業者に対する相談支援を行うユニバーサルデザイン推進ひろば事業（福祉のまちづくり協働推進拠点）、区の実施する福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業の公開審査会等イベントの開催や事業 PR、相談業務、また、地域福祉情報の広報について、受託事業として実施した。

(6) 「建築無料相談」の後援

相談・支援事業を充実させていくため、平成 16 年 1 月から、社団法人東京都建築士事務所協会練馬支部と連携し、協会が区役所内で実施する建築無料相談事業を後援している。（平成 24 年度相談件数 63 件）

4 区と協働して取り組む、まちづくりの企画、立案および推進に関する事業

〔定款第 4 条第 1 項第 3 号〕

(1) 高松・向山地区のまちづくり

練馬区で整備が進められている主要区道 3 号線周辺の地区において、道路整備にあわせたまちづくりを進めるため、まちづくり検討会を開催し、地区の将来像の検討を行った。

業務の推進にあたっては、公社が主体的に業務の進め方について検討を行い、区担当課に提案し調整を図りながら進めた。

＜主な取り組み内容＞

・まちづくりの企画・立案

ワークショップの実施、地区の現状と課題図の作成、まちの将来像図案の作成

・住民意向の把握および合意形成活動

まちの将来像図案の内容についてアンケートの実施

・まちづくりの周知

まちづくり通信の発行、配布（3 回）

・まちづくり組織の設置・運営

まちづくり検討会の開催（4 回）、まちづくり検討会の資料作成等

(2) 貫井・富士見台地区のまちづくり

練馬区では、貫井・富士見台地区（約 92ha）について、平成 23 年 2 月に、練馬区まちづくり条例に基づく重点地区まちづくり計画を策定した。そして、平成 23 年度から密集住宅市街地整備促進事業を活用したまちづくりを推進している。

業務推進にあたっては、区の協働支援のもと、公社が主体となって、次期計画等を検討するための基礎調査を行うとともに、地区住民等に情報を周知するため報告会・懇談会を開催するなど、合意形成活動に取り組んだ。

<主な取り組み内容>

- ・まちづくりの企画・立案
まちづくりに関する住民意向調査の実施、駅周辺まちづくり検討の進め方案の作成
- ・意識啓発および合意形成活動
まちづくり通信の発行（2回）、防災まちづくりイベントの企画・開催、住民意向調査結果報告会・懇談会の開催、まちづくり委員会の開催
- ・道路・公園整備関連
生活幹線道路A路線線形および用地測量説明会の支援、関係機関との調整、沿道住民対応、公園用地情報の収集
- ・建築物の不燃化促進
「住まいの相談会」の開催、建替助成制度の調査

5 自転車等の適正利用に関する事業

[定款第4条第1項第4号]

(1) タウンサイクル・自転車駐車場の管理運営

① タウンサイクルおよび区立有料自転車駐車場

練馬区の指定管理者として、ねりまタウンサイクル、区立有料自転車駐車場の管理運営を行った。

○ 施設数・収容台数の比較

区 分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増 減 数
タウンサイクル	7施設 2,700台	7施設 2,700台	0施設 0台
有料自転車駐車場	64施設 31,590台	67施設 33,676台	▲3施設▲2,086台
(うち原動機付自転車)	(17施設 698台)	(18施設 765台)	(▲1施設 67台)
合 計	71施設 34,290台	74施設 36,376台	▲3施設 ▲2,086台

[平成24年3月31日現在と平成25年3月31日現在の比較]

閉鎖施設 2施設

施設名	収容台数
平和台第1自転車駐車場 (H25.1.1廃止)	▲1,462台 (うち原動機付自転車) (▲67台)
平和台第3自転車駐車場 (H25.1.1廃止)	▲563台
計	▲2,025台

休止施設 1施設

施設名	収容台数	理由
東大泉自転車駐車場 (休止)	▲177台	新設施設開設まで休止(条例上存置)
計	▲177台	

※ 平成24年9月1日から平成27年3月31日まで休止

収容台数変更 1施設

施設名	平成25年3月31日	平成24年3月31日	増減数	理由
石神井南自転車駐車場 (H24.4.1拡張)	1,006台	890台	116台	施設拡張
計	1,006台	890台	116台	

○ 利用料金

区 分	利 用 方 法		1 か月	3 か月	6 か月
タウンサイクル	定期	一 般 学 生	2,000 円 1,500 円	5,700 円 4,200 円	9,600 円 7,200 円
	当日	一般・学生	1 日 200 円 4 時間以内 100 円		
有料自転車 駐 車 場	定期	屋根有 一 般 学 生	2,000 円 1,500 円	5,700 円 4,200 円	9,600 円 7,200 円
		屋根無 一 般 学 生	1,500 円 1,100 円	4,200 円 3,100 円	7,200 円 5,200 円
		タウンサイクル (併用)	2,500 円	7,100 円	12,000 円
		原動機付自転車	3,000 円	8,000 円	16,000 円
	当日	自 転 車 原動機付自転車	1 回 100 円 1 回 200 円		
	時間制	自 転 車	8 時間ごとに 100 円 (最初の 3 時間は無料) 最大 900 円		

注意 ※有料自転車駐車場の定期利用料金は、上記利用料金表の金額を基準として、駅から施設までの距離や利用形態により異なる。

○ 利用時間

区 分	利 用 時 間
タウンサイクル	定期利用：24 時間 (ただし、下記施設を除く) ・大泉学園駅北口 4：00 ～ 翌 1：20 当日利用：9：00～17：00
有料自転車 駐 車 場	24 時間 (ただし、下記施設を除く) ・石神井南自転車駐車場、上石神井自転車駐車場、 上石神井駅南第 2 自転車駐車場 6：30 ～ 23：00 ・北町 2 丁目自転車駐車場 4：30 ～ 翌 1：30 ・平和台駅前地下自転車駐車場 6：00 ～ 23：30 ・大泉学園駅北自転車駐車場 (月～金曜日) 6：30 ～ 22：00 (土曜日) 7：00 ～ 22：00 ・大泉学園駅北口地下自転車駐車場 5：30 ～ 翌 1：30 ・大泉学園駅南口地下自転車駐車場 5：30 ～ 翌 1：30

② 公社立自転車駐車場

名称：豊島園駅前自転車駐車場 収容台数：99 台

開設年月日：平成 23 年 11 月 1 日

利用料金：24 時間ごとに 100 円（最初の 2 時間は無料）

稼働率： 155%

(2) 被災者へのタウンサイクル自転車の無償貸出

東日本大震災の被災者に対して、タウンサイクル自転車の無償貸出を行った。

貸出人数：18 人

平成24年度 自転車駐車場利用状況(年平均)

タウンサイクル

駅名	施設名 (開設年月日)	供用台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ()は前年度
			一般	学生	計		
東武練馬	1 東武練馬TC (平成4年4月6日)	200台	121	14	135	16.4人/日	76% (78%)
練馬春日町	2 練馬春日町TC (平成8年8月1日)	200台	104	18	122	9.4人/日	66% (69%)
練馬	3 練馬TC (平成4年4月6日)	400台	288	29	317	32.3人/日	87% (85%)
石神井公園	4 石神井公園TC (平成6年7月15日)	400台	248	32	280	17.6人/日	74% (58%)
大泉学園	5 大泉学園駅北口TC (平成元年9月1日)	600台	556	211	767	18.3人/日	131% (134%)
	6 大泉学園駅南口TC (平成14年11月15日)	500台	364	194	558	11.8人/日	114% (114%)
上石神井	7 上石神井TC (平成5年8月1日)	400台	264	54	318	12.7人/日	83% (96%)
合計	7施設	2,700台	1,945	552	2,497	118.5人/日	97% (97%)

石神井公園TCの一般利用248人に併用利用19人を含む
上石神井TCの一般利用264人に併用利用5人を含む

有料自転車駐車場

駅名	施設名 (開設年月日)	収容台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 () は前年度
			一般	学生	計		
東武練馬	1 北町二丁目 (平成4年7月16日)	☆ 231台				63.3人/日	27% (28%)
小竹向原	2 小竹向原駅 (平成9年5月1日)	849台	412	230	642	289.0人/日	110% (109%)
氷川台	氷川台駅第1(増設) (平成8年6月1日)	☆ 100台				79.9人/日	80% (86%)
	3 氷川台駅第1 (平成6年4月1日)	722台	736	257	993	147.1人/日	158% (143%)
	4 氷川台駅第2 (平成6年4月1日)	☆ 359台				386.3人/日	108% (87%)
	5 氷川台駅第3 (平成8年6月1日)	☆ 187台				198.4人/日	106% (108%)
	6 氷川台駅第4 (平成15年2月7日)	原 532台 47台	原 147 20	89	256	127.2人/日	66% (65%)
	7 氷川台駅第5 (平成23年1月1日)	160台				65.2人/日	41% (39%)
	8 氷川台駅第6 (平成23年1月1日)	☆ 180台	71	19	90		50% (55%)
	9 氷川台駅第7 (平成23年1月1日)	☆ 60台	71	16	87		143% (140%)
	平和台	※2-1 平和台駅第1 (平成6年4月1日)	原 1395台 67台	原 397 10	205	612	637.7人/日
1 1 平和台駅第2 (平成6年3月1日)		980台	337	154	491	201.2人/日	71% (68%)
※2-1 平和台駅第3 (平成6年5月1日)		☆ 563台				21.0人/日	4% (4%)
1 3 早宮 (平成6年9月1日)		☆ 560台				140.5人/日	25% (22%)
1 4 早宮第2 (平成8年5月1日)		原 504台 38台	原 296 8	115	419		78% (42%)
1 5 早宮第3 (平成8年5月1日)		293台	233	133	366		125% (128%)
1 6 平和台駅前地下 (平成8年9月1日)		上段 下段 341台	106 89 195	78 74 152	184 163 347		102% (92%)
1 7 平和台第4 (平成18年12月1日)		437台	141	37	178	276.8人/日	104% (103%)
1 8 早宮第4 (平成22年2月1日)		175台	160	60	220		126% (129%)
地下鉄赤塚	1 9 地下鉄赤塚駅南 (平成4年9月1日)	1階 2階 3階 ☆原 955台 43台	346 189 70 605	77 119 63 259	423 308 133 864	283.1人/日	115% (108%)
	新桜台	2 0 新桜台駅 (平成7年4月24日)	☆ 231台			38.8人/日	17% (13%)
新江古田	2 1 新江古田駅 (平成11年5月1日)	186台	98	22	120	126.5人/日	133% (125%)
練馬春日町	2 2 練馬春日町駅 (平成5年4月16日)	1004台	256	121	377	471.0人/日	84% (80%)
光が丘	2 3 光が丘 (平成13年2月1日)	1階 2階 3階 2220台	491 304 418 1,213	120 63 214 397	611 367 632 1,610	721.6人/日	105% (101%)
	2 4 光が丘第2 (平成13年2月1日)	☆ 352台 ☆原 46台	原 327 45	99	471		118% (114%)
	2 5 光が丘第3 (平成14年10月23日)	★ 387台				321.5人/日	83% (84%)
	2 6 光が丘第4 (平成20年11月1日)	上段 69台 下段 105台 174台	39 90 129	11 28 39	50 118 168		97% (110%)

駅名	施設名 (開設年月日)	収容台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ()は前年度
			一般	学生	計		
江古田	27 江古田栄町 (平成6年4月1日)	☆ 60台				74.6人/日	124% (132%)
	28 江古田駅 (平成12年3月1日)	地下1階上段	10	7	17	82.9人/日	27% (26%)
		地下1階下段	17	9	26		
		1階上段	6	0	6		
		1階下段	33	5	38		
	2階	28	3	31			
	3階	15	7	22			
		840台	109	31	140		
	☆原 40台	原 19		19			
	29 江古田駅第2 (平成12年11月15日)	☆ 178台				55.1人/日	31% (27%)
	30 江古田駅第3 (平成13年3月15日)	原 104台 15台	原 20 3	2	25		21% (29%)
豊島園	31 豊島園東 (平成5年8月1日)	☆ 80台				109.2人/日	137% (105%)
	32 豊島園西 (平成6年9月1日)	322台	90	64	154	155.6人/日	96% (75%)
練馬高野台	33 練馬高野台駅南 (平成11年5月1日)	532台	315	150	465	245.1人/日	133% (135%)
石神井公園	34 石神井公園駅北 (平成5年3月1日)	1階	171	70	241	457.6人/日	87% (84%)
		2階	137	106	243		
			796台	308	176		
		原 104台	原 32		32		
	35 石神井公園駅北第2 (平成5年7月1日)	1階上段	66	47	113	457.6人/日	87% (84%)
		1階下段	75	35	110		
		2階上段	102	101	203		
2階下段		42	35	77			
		768台	285	218	503		
	原 32台	原 0		0			
36 石神井南 (平成6年8月1日)	1階	201	66	267	366.8人/日	94% (96%)	
	2階	138	169	307			
		890台	339	235	574		
	石神井南(増設) (平成9年7月1日)	★原 53台				16.4人/日	31% (42%)
	37 石神井町八丁目 (平成11年7月1日)	☆ 556台				392.3人/日	71% (77%)
	38 石神井公園駅北第3 (平成22年4月1日)	☆ 310台				362.3人/日	117% (101%)
大泉学園	39 大泉学園駅南第1 (平成5年4月16日)	★ 162台				139.2人/日	86% (88%)
	40 大泉学園第3 (平成8年9月1日)	☆ 70台				77.7人/日	111% (131%)
	41 大泉学園駅北 (平成10年3月2日)	150台	115	91	206		137% (97%)
	42 大泉学園駅北第2 (平成11年10月15日)	☆ 329台				406.4人/日	113% (117%)
		☆原 31台					
	43 大泉学園駅西第2 (平成10年5月1日)	☆ 258台				200.5人/日	78% (77%)
	44 大泉学園駅南バス通り (平成10年9月1日)	原 1125台 75台	原 478 30	259	767	384.8人/日	96% (98%)
	45 大泉学園駅西第3 (平成13年4月16日)	☆ 180台				179.4人/日	100% (100%)
	46 大泉学園駅北口地下 (平成13年11月22日)	地下1階上段	159	31	190	195.7人/日	117% (114%)
地下1階下段		153	52	205			
地下2階上段		264	73	337			
地下2階下段		275	75	350			
		1092台	851	231	1,082		
47 大泉学園駅南口地下 (平成14年11月15日)	地下1階上段	140	34	174	287.8人/日	96% (91%)	
	地下1階下段	136	47	183			
		672台	276	81	357		

駅名	施設名 (開設年月日)	収容台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ()は前年度
			一般	学生	計		
大泉学園	48 大泉学園駅南第2 (平成15年4月1日)	機械式 1階上段 1階下段 450台	148 21 53 222	55 2 6 63	203 23 59 285	181.5 人/日	104% (93%)
	49 学園通り (平成15年11月1日)	☆ 201台					
	50 中島橋 (平成15年11月1日)	☆ 97台 ★原 28台				89.1 人/日	71% (70%)
	※2-2 東大泉 (平成15年11月1日)	177台	179	18	207		117% (124%)
	52 大泉学園駅北第3 (平成19年4月1日)	1階 2階 3階 1524台	314 436 460 1,210	107 156 226 489	421 592 686 1,699	102.6 人/日	118% (114%)
53 南大泉 (平成6年5月1日)	1階 2階 3階 2420台 原 76台	448 100 206 754 原 28	163 75 157 395	611 175 363 1,149	702.6 人/日		
上石神井	54 上石神井駅北第1 (平成5年4月16日)	★ 136台					97.2 人/日
	55 上石神井 (平成6年4月1日)	1階 2階 3階 639台	168 32 33 233	88 40 45 173	256 72 78 406	130.6 人/日	84% (84%)
	56 上石神井駅北第2 (平成6年9月1日)	381台	390	68	458		
	57 上石神井駅北第3 (平成7年12月1日)	464台 原 36台	152 原 3	83	238	91.2 人/日	66% (69%)
	58 上石神井駅南 (平成8年3月1日)	☆ 212台 ☆原 10台				43.7 人/日	20% (20%)
	59 上石神井立野橋 (平成8年11月1日)	243台 原 10台	76 原 2	37	115	29.8 人/日	57% (56%)
	60 上石神井駅南第2 (平成12年5月1日)	125台	109	45	154		123% (127%)
武蔵関	61 庚申橋 (平成7年4月1日)	☆ 123台				65.6 人/日	53% (60%)
	62 武蔵関駅北 (平成9年11月1日)	430台	280	101	381	112.9 人/日	82% (75%)
	63 武蔵関駅北第2 (平成13年8月1日)	298台				104.5 人/日	
	64 武蔵関駅南 (平成10年5月1日)	260台	183	78	261		100% (118%)
	65 武蔵関駅西 (平成10年5月1日)	470台	262	197	459		98% (101%)
		★ 126台				58.6 人/日	47% (48%)
		★原 14台				7.6 人/日	54% (49%)
	66 武蔵関駅東 (平成17年3月1日)	278台	194	90	284		102% (114%)
67 武蔵関駅南第2 (平成18年4月1日)	☆ 246台				74.7 人/日	30% (27%)	
合計	67施設	自転車 33,027台 原 765台	13,044 197	5,718	18,762	10,660.7 人/日	87% (87%)

(注) 原は、原動機付自転車 ★は、コインポスト ☆はゲート1回利用のみ

※1 時間制施設は石神井公園駅北第3自転車駐車場、氷川台駅第1自転車駐車場の一部
当日施設で最初の3時間無料としている施設は練馬春日町駅自転車駐車場、江古田駅自転車駐車場、
江古田駅第2自転車駐車場

※2-1平和台第一、第三は営業期間(9か月)の平均稼働率。

※2-2東大泉の稼働率は営業期間(5か月)の平均稼働率。

※3 収容台数は廃止(休止)された平和台第1、第3、東大泉の収容台数(計2,202台)を算入しており、
稼働率は※2-1、2-2を算入し算出している。

(3) 放置自転車対策事業

練馬区からの受託事業として、放置自転車対策事業を行った。

① 放置自転車等の撤去実績

区 分	平成24年度	平成23年度	増減数
自 転 車	22,215台	25,693台	△3,478台
原動機付自転車	364台	385台	△21台
計	22,579台	26,078台	△3,499台

② 自転車集積所の運営（保管・返還）

返還日時 毎日午前9時30分から午後5時30分まで（年末年始を除く）

撤去手数料 自転車4,000円、50cc以下の原動機付自転車7,000円

保管期間 撤去日翌日から1ヶ月間

<自転車集積所一覧>

施設名	所在地	開設年月日	収容可能台数
中村自転車集積所	中村一丁目9番14号	平成元・10・1	2,100台
平和台自転車集積所	早宮二丁目18番35号	平成9・5・1	1,280台
石神井台自転車集積所	石神井台三丁目17番16号	平成5・8・1	1,200台
富士見台自転車集積所	富士見台三丁目30番20号	平成17・10・1	3,600台
合 計		4施設	8,180台

<返還実績>

区 分	平成24年度	平成23年度	増減数
保管自転車等台数	22,037台	25,079台	△3,042台
返還自転車等台数	11,544台	12,486台	△942台
返 還 率	52.4%	49.8%	2.6%

※保管自転車等台数は、撤去台数から廃棄台数（使用できない自転車の処分台数）を減じた台数

③ 放置自転車防止のための自転車駐車場への案内・誘導

平日 区内18駅（新桜台駅・上井草駅・光が丘駅・保谷駅を除く18駅）

土日 区内10駅（豊島園駅・練馬駅・中村橋駅・富士見台駅・練馬高野台駅・

石神井公園駅・大泉学園駅・上石神井駅・氷川台駅・平和台駅）

< 誘導員等の配置実績 >

	平成24年度	平成23年度	増減数
延べ配置箇所	33,591箇所	33,343箇所	248箇所
延べ時間数	135,410時間	141,528時間	△6,118時間

④ 放置自転車等の問い合わせ対応

『自転車問い合わせセンター』の運営

受付日時 毎日午前9時30分から午後5時30分まで（年末年始を除く）

< 内容および件数 >

区分	平成24年度	平成23年度	増減数
即撤去	5,540件	5,818件	△278件
赤札撤去	1,891件	1,935件	△44件
駐輪場案内	2,932件	2,551件	381件
その他	146件	106件	40件
計	10,509件	10,410件	99件

※即撤去は、放置禁止区域内の放置自転車撤去

※赤札撤去は、放置禁止区域外の放置自転車撤去

⑤ 自転車対策地域協議会の設立支援および買物自転車対策

区内駅周辺の午後における買物自転車の放置問題解決に向け、地域の商店街・商店会・町会・自治会・小中学校・PTAなど、地域で中核となっている団体で構成する会議体（自転車対策地域協議会）の設立支援に努めた。

○ 江古田駅周辺

商店会・町会と協働して放置禁止や盗難防止キャンペーンの実施、放置自転車が多い商店等にバリケードを設置し、また駐輪場利用促進として町会の掲示板や商店街の放送網、地元紙でPRを行い午後撤去の環境づくりをした。

○ 氷川台駅周辺

氷川台駅周辺の商店街の協力により、午後の放置自転車対策として時間制駐輪場への利用促進を行った。

(4) 無料自転車駐車場の管理運営

練馬区との協定に基づき、無料自転車駐車場の管理運営を行った。

<施設数および収容台数>

区 分	平成24年3月31日現在	平成23年3月31日現在	増 減 数
無料自転車駐車場	6施設 1,326台	6施設 1,326台	0施設 0台
(うち原動機付自転車)	(2施設 61台)	(2施設 61台)	(0施設 0台)

(5) 幼児2人同乗用自転車レンタル事業

子育て世帯の支援策として経済的負担の軽減と幼児2人同乗用自転車の普及促進を先導的に図ることと併せて、自転車利用の安全啓発を目的とした自転車のレンタル事業を行った。

<24年度自転車保有台数> 260台

<安全講習会の開催> 平成24年9月23日

平成25年2月17日

参加人数 126名

6 資源循環の推進に関する事業〔定款第4条第1項第5号〕

公社は、資源循環の推進を図り循環型社会の形成に寄与することを目的に、平成22年4月から練馬区内の家庭から排出される容器包装プラスチックの回収と粗大ごみの収集作業を練馬区から受託し実施した。

また、平成22年11月からは、練馬区資源循環センター（以下「センター」という。）の管理運営事業を区から受託し、センターを拠点として、ごみの発生抑制とリサイクルを進める資源循環推進の総合相談窓口や普及啓発事業、リサイクルを推進する事業者の活動支援事業などを行った。さらに、平成23年度から受託している金属類資源化事業、バイオディーゼル燃料（BDF）精製事業も実施した。

（1）容器包装プラスチック回収事業

家庭などから排出される容器包装プラスチックをごみ集積所から回収し、圧縮・梱包、保管する中間処理施設に搬入した。

中間処理施設：新倉リサイクルセンター（埼玉県和光市新倉7-8-2）

<回収実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
回収量（t）	438.63	478.40	446.31	446.42	444.36	411.20	
前年同月比	97.6%	104.6%	97.4%	97.2%	96.2%	92.5%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回収量（t）	443.45	428.39	438.18	472.87	394.21	441.42	5,283.84
前年同月比	101.0%	98.6%	93.2%	101.9%	94.1%	94.8%	97.4%

（2）粗大ごみ収集事業

区民から申込みのあった粗大ごみを収集するとともに、区民が直接持込む粗大ごみを受け付けた。

<収集実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
収集量（t）	408.03	395.66	363.48	363.08	385.30	342.70	
収集件数	14,237	15,477	14,298	14,619	15,212	14,122	
前年同月比	107.8%	107.5%	101.0%	94.1%	99.5%	97.9%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
収集量（t）	362.40	376.15	412.83	294.15	294.76	390.85	4,389.39
収集件数	14,804	15,011	17,896	12,057	11,456	14,333	173,522
前年同月比	103.6%	94.3%	106.5%	89.7%	95.1%	109.7%	100.5%

※収集件数は、未収分も含む

※前年同月比は、収集件数の比較

＜持込実績＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
持込量（t）	39.16	42.59	34.39	37.05	35.79	33.65	
持込件数	1,302	1,415	1,183	1,331	1,266	1,136	
前年同月比	95.0%	96.5%	89.4%	94.9%	95.5%	102.9%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
持込量（t）	33.46	36.35	51.59	29.04	35.17	54.46	462.70
持込件数	1,223	1,328	1,842	1,087	1,123	1,584	15,820
前年同月比	87.7%	99.9%	110.1%	105.9%	126.5%	124.6%	101.6%

※前年同月比は、件数の比較

（3）粗大ごみの再利用事業

粗大ごみの中から再利用可能となる木製家具等を当センターにおいて、簡易な修理・清掃を施し、3つのリサイクルセンターに提供した。

＜再利用件数＞

単位：点

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
再利用	546	560	474	568	523	433	
前年同月比	96.0%	133.3%	101.5%	149.5%	152.0%	122.0%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
再利用	493	437	491	360	461	443	5,789
前年同月比	141.7%	78.0%	95.9%	102.0%	124.6%	86.2%	111.5%

＜提供実績＞

単位：点

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
豊玉RC	190	176	166	179	173	164	
春日町RC	191	193	168	182	152	158	
関町RC	179	199	169	209	114	172	
計	560	568	503	570	439	494	
前年同月比	166.2%	103.1%	127.7%	128.7%	130.7%	147.0%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
豊玉RC	138	147	116	181	154	151	1,935
春日町RC	152	147	120	160	146	152	1,921
関町RC	160	156	129	140	146	152	1,925
計	450	450	365	481	446	455	5,781
前年同月比	139.3%	95.3%	84.1%	97.8%	128.5%	107.6%	118.3%

※RC：リサイクルセンターの略

（4）バイオディーゼル燃料精製事業

区が回収している使用済みの食用油を当センターに設置しているバイオディー

ゼル燃料精製機により燃料を精製した。

精製したバイオディーゼル燃料は、区所有の清掃車と環境学習車に給油した。

<精製および給油実績>

単位：ℓ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
精製量	473.5	405.6	426.8	457.5	550.0	346.9	
給油量	362.8	435.7	513.2	446.3	418.3	443.1	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精製量	360.0	927.8	807.7	809.2	716.1	1,018.0	7,299.1
給油量	459.5	702.4	887.3	770.8	748.0	708.4	6,895.8

(5) 粗大ごみからの金属類資源化事業

粗大ごみの中から電気・電子製品を分別し、鉄類や希少金属類等を回収する事業を実施した。

<回収実績>

単位：kg

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
鉄類	33,850.0	33,420.0	30,390.0	30,100.0	31,310.0	29,230.0	
コード類	260.9	269.7	215.3	268.5	293.8	246.9	
モーター トランス類	2,033.0	2,452.4	2,107.4	2,379.3	2,597.5	2,288.8	
電子基板	480.0	489.8	372.6	534.2	454.3	357.0	
ハードディスク	48.6	92.0	42.2	39.2	38.2	39.4	
金属樹脂複合	479.2	524.9	368.7	426.5	466.9	353.9	
除湿・冷風機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	14.2	17.1	11.1	12.8	17.6	15.0	
計	37,166.0	37,265.9	33,507.3	33,760.4	35,178.2	32,531.0	
前年同月比	—	—	—	—	—	—	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
鉄類	27,310.0	33,390.0	35,100.0	25,760.0	25,880.0	35,670.0	371,410.0
コード類	220.2	284.5	273.5	192.0	232.1	246.6	3,003.9
モーター トランス類	1,973.0	2,453.8	2,440.1	1,929.0	1,855.4	2,112.3	26,621.9
電子基板	346.4	400.0	385.4	428.9	402.3	381.1	5,031.9
ハードディスク	37.1	46.1	59.4	68.7	43.4	38.9	593.0
金属樹脂複合	293.6	430.4	350.7	378.6	370.8	312.0	4,756.3
除湿・冷風機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	12.3	17.9	20.0	14.3	11.6	12.8	176.8
計	30,192.4	37,022.6	38,629.1	28,771.5	28,795.7	38,773.7	411,593.8
前年同月比	79.0%	103.1%	108.1%	96.8%	93.4%	108.2%	—

※事業は、H23年10月から本格実施

※端数処理の関係で項目毎の合計と合わないことがある。

※回収量は、当センターの分のみ

(6) 小型家電製品の資源化事業

区が回収している携帯電話を含む小型家電製品（9品目）を選別し、資源化事業者に引き渡した。

小型家電は、区内9か所で回収を行っており、品目は、①携帯電話、②携帯音楽プレーヤー、③携帯ゲーム機器、④デジタルカメラ、⑤ポータブルビデオカメラ、⑥ポータブルカーナビ、⑦電子手帳、⑧卓上計算機、⑨ACアダプターである。

区全体の年間の回収量は10,104個、3,241kgである。

< 9品目の回収量等（センター分） >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
個数	49	30	99	79	34	71	
回収量 (kg)	11.7	7.0	25.6	12.6	5.3	12.7	
区全体量 (kg)	93.7	113.5	154.3	75.7	80.8	94.3	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個数	57	259	131	32	36	60	937
回収量 (kg)	10.9	39.9	23.4	6.0	8.0	7.6	170.8
区全体量 (kg)	134.6	213.1	174.5	164.2	132.3	189.2	1,620.3

※小型家電回収事業は、平成23年9月から実施

(7) ふとん回収事業

粗大ごみから選別した「ふとん」を資源化事業者に引き渡した。

< 回収実績 >

単位：t

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
回収量	8.93	9.27	7.66	9.04	7.73	6.37	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回収量	9.52	8.89	9.36	5.75	6.13	8.24	96.89

※ふとん回収事業は、平成24年3月から実施
 ※回収量は、土支田中継所回収分を含む

(8) 資源循環推進事業の普及・啓発等

ア 相談・資料コーナーの運営

清掃・リサイクルに関する相談や書籍等の貸出を実施した。

<実績> 相談件数 9件、利用者数 9人

イ ホームページの運営

センターの事業内容の周知を図るとともに、イベント情報などを発信した。

ウ 施設見学会

リサイクル等に関して学習できるよう見本品やパネルを展示し、町会・自治会、小中学校などの団体や区民等に対して施設見学を受け入れた。

<施設見学実績> 団体 34 団体 348 人、個人 31 人

エ 講習会

「もの」を大切にし、廃棄物の発生抑制や再利用等につながる意識づけへの一助とするための講習会を開催した。

<開催状況>

① ふとんの手入れ方法と小ざぶとん講習会

- 開催日時 7月14日(土) 午後1時30分～4時30分
- 参加者数 15人

② 自転車の安全な乗り方と手入れ方法講習会

- 開催日時 9月9日(日) 午前9時30分～11時30分
- 参加者数 14人

③ アイロンを使った障子の張り替え講習会

- 開催日時 11月10日(土) 午後1時30分～3時30分
- 参加者数 18人

④ 重曹などを使った年末エコ掃除講習会

- 開催日時 12月1日(土) 午後2時～4時
- 参加者数 20人

オ 家具の無料提供

資源循環センターのPRを目的として、再利用家具の無料提供を行った。

提供は、ねりま・エコスタイルフェアの会場で実施した。

- 開催日時 10月16日(日) 午前10時～午後3時30分
- 開催場所 南町小学校体育館
- 提供家具数 100点(うち提供済数99点)

(9) 集団回収支援事業

集団回収実施団体の登録等の団体管理に関する業務、業者・団体への指導および実績報告等に関する業務を実施した。

< 集団回収の回収実績等 >

単位：kg

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
新規登録団体数	0	4	5	9	8	5	
総登録団体数	449	453	458	467	475	480	
古紙	904,594	879,129	907,969	872,630	884,818	846,354	
古布	44,479	64,490	49,416	36,970	38,267	31,409	
びん・缶	13,403	15,749	15,140	15,861	16,844	14,460	
その他	0	0	0	0	0	0	
回収量計	962,476	959,368	972,525	925,461	939,929	892,223	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規登録団体数	6	5	1	4	2	5	54
総登録団体数	486	491	492	496	498	503	
古紙	864,916	927,315	1,094,890	783,201	1,040,921	1,013,922	11,020,659
古布	46,946	57,160	42,887	31,625	39,172	38,281	521,102
びん・缶	17,220	16,696	18,220	14,642	16,927	15,488	190,650
その他	0	0	0	0	0	0	0
回収量計	929,082	1,001,171	1,155,997	829,468	1,097,020	1,067,691	11,732,411

(10) 生ごみ資源化事業（容器の斡旋・助成受付）

生ごみ処理機およびコンポスト化容器の購入費助成等の受付業務を実施した。

< 実績 >

あっせん件数 0件、購入費助成申請受付件数 1件

(11) 大型生活用品リサイクル情報掲示板事業

区民から申込みのあった「譲ります」「譲ってください」の情報を区内15か所の区立施設に設置してある掲示板に掲示した。

< 「譲ります」の実績 >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	57	29	25	30	28	26	
成立件数	27	13	12	14	14	17	
成立率	47.4%	44.8%	48.0%	46.7%	50.0%	65.4%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	31	52	45	16	28	32	399
成立件数	22	25	22	8	14	17	205
成立率	71.0%	48.1%	48.9%	50.0%	50.0%	53.1%	51.4%

< 「譲ってください」の実績 >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	8	4	4	11	4	7	
成立件数	1	0	0	1	1	1	
成立率	12.5%	0.0%	0.0%	9.1%	25.0%	14.3%	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	6	6	8	5	9	7	79
成立件数	1	0	0	1	1	0	7
成立率	16.7%	0.0%	0.0%	20.0%	11.1%	0.0%	8.9%

(12) 資源循環の推進に係る民間事業者等の支援・育成事業

区内で活動している事業者と協働して、事業者を対象に、資源等の回収時における安全作業や接遇などの講習会を実施した。

- 実施日時 5月8日～11日 午後4時30分～5時10分
- 場 所 センター3階
- 参加人数 4日間の述べ人数は91人

7 地球温暖化の防止対策に関する事業 [定款第4条第1項第6号]

(1) 練馬区地球温暖化対策地域協議会の運営等

練馬区地球温暖化対策地域協議会（以下「協議会」という。）の事務局業務を練馬区から受託し、協議会の運営および事業に関する事務を実施している。

① 協議会の運営

練馬区における地球温暖化対策を、区民・事業者・区の連携協力により推進するための組織として、「練馬区地球温暖化対策地域協議会」が設立され、地域における地球温暖化対策にかかわる、区民団体、事業者団体、学識経験者、関係機関および練馬区で構成された。（会員団体数 当初 27、現在 29）

当社は、関係機関のひとつとして会員となると同時に、区から協議会の事務局運営業務の委託を受けた。

＜根拠＞：練馬区地球温暖化対策地域推進計画（平成 21 年 3 月策定）

地球温暖化対策の推進に関する法律（平成 10 年法律第 117 号）

② 協議会事務局組織の運営

協議会の事務局として、会員の活動支援および区民・事業者等への普及啓発等の対応を行うために、公社に地球温暖化対策室を設置し、運営した。

＜組織名＞ （公財）練馬区環境まちづくり公社地球温暖化対策室

＜場 所＞ 練馬区豊玉北 5 - 29 - 8 練馬センタービル 8 階

③ 平成 24 年度運営実績

○会議等の開催 総会 1 回 役員会 3 回 部会 5 回

○地球温暖化対策地域協議会登録簿変更届の提出（環境省）

○地球温暖化防止活動環境大臣表彰への応募（環境省・落選）

○（公財）特別区協議会主催「環境活動コンテスト」応募（落選）

(2) 委託事業実績

協議会の事務局として、以下のとおり、練馬区から委託された事業を実施した。

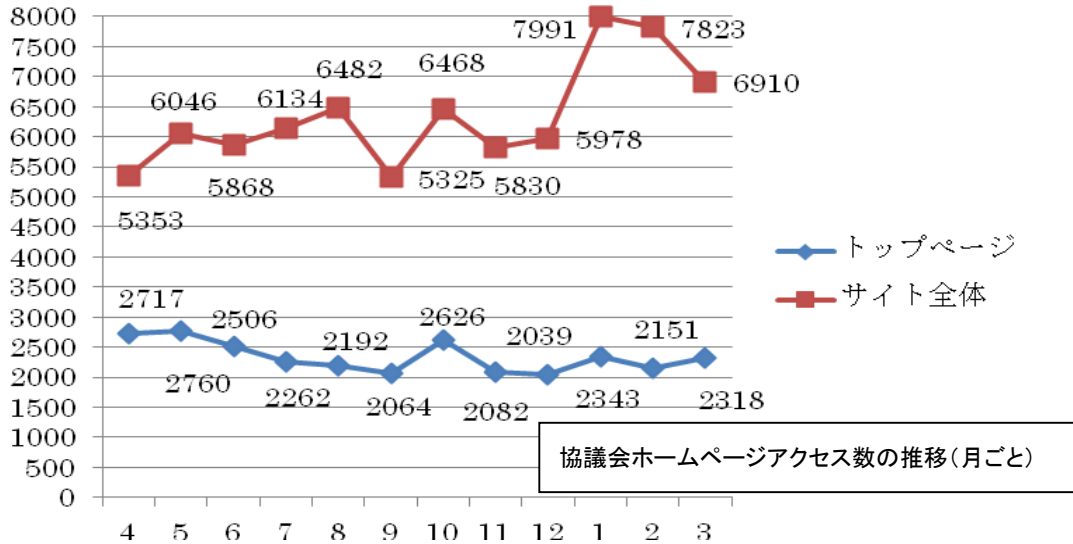
① ホームページの維持管理、運営

区民等に、地球温暖化対策や協議会の活動などについて普及啓発するため公開している、ホームページの運営を行った。

ホームページは事業の周知、結果報告などの時期に合わせ 19 回更新した。

ホームページへのアクセス数は下表のとおりである。

○アクセス件数：76,208件（平成25年3月31日現在）※H23年度47,713件



② メールマガジンの配信

地球温暖化に関するニュースや協議会の事業案内を行うメールマガジンを11回配信した。また、郵送での事業案内送付を希望した区民等へ事業周知も行った。

○メールマガジン登録者：70人 郵送送付者：102人（平成25年3月31日現在）

③ 第2回ねりま・エコスタイルフェアの運営

練馬区および協議会が主催する「第2回ねりま・エコスタイルフェア」の運営を行った。公社は、全社的な応援体制を組み、地球温暖化対策室を支援した。

○事業実績 参加団体向け説明会 2回開催

第2回ねりま・エコスタイルフェア 平成24年10月21日（日）

当日運営スタッフ11名（幹部社員および区、協議会からの応援除く）

※ 実施結果は、下記「(3) ①第2回ねりま・エコスタイルフェアの実施」を参照

(3) 協議会事業の運営実績

協議会が練馬区から交付された補助金により実施する事業を、協議会事務局として以下のとおり運営した。

① 第2回ねりま・エコスタイルフェアの実施

東日本大震災の影響による節電や省エネ・省資源、さらには練馬からできる災害復興支援などを考えることを目的として、「第2回ねりま・エコスタイルフェア—進めよう！エコな暮らし 広めよう！新技術 続けよう！復興支援—」を開催した。

協議会は区とともに主催者となり、自らのブースを運営するほか、本部・ミニステージの運営、マスコットキャラクター着ぐるみの出動を行った。

公社からは、資源循環センター、自転車事業課、まちづくりセンターが出展した。

<第2回ねりま・エコスタイルフェア概要>

日時：平成24年10月21日（日） 10時～15時30分

主催：協議会、練馬区

会場：南町小学校

実績：出展団体 21 来場者 16,000名

② 省エネライフ2013の実施

恒久的な省エネ社会を実現するために、最新の省エネ・創エネに関する住宅、設備、機器、サービス等の展示・紹介を行った。また、協議会の活動をパネル展示などにより紹介した。

<省エネライフ2013概要>

期日：平成25年2月6日（水）～8日（金）

主催：協議会、練馬区

会場：練馬区役所1階アトリウム

実績：出展団体 6 来場者 700名

③ 区民向け講演会・事業者向け講習会の実施

	第一回（区民向け）	第二回（事業者向け）	第三回（区民向け）
期日	H24.6.7	H24.7.19	H25.2.6
演題	省エネ・創エネ・スマートライフ	節電・エコドライブ講習会	ここまで進んだ！暮らしとエネルギーの関係
会場	区役所多目的会議室	区役所19階会議室	区役所多目的会議室
講師	クールネット東京 豊島俊彦	関東電気保安協会 酒井 隆 東京都トラック協会 遠藤啓二	(株)住環境生活研究所 中上英俊
実績	参加者 53名	参加者 51名	参加者 47名

④ 省エネナビモニター事業の実施

電気の見える化により家庭の節電に結び付けるため、区民宅を対象に「省エネナビモニター」事業を実施した。

＜省エネナビモニター事業概要＞

期間：平成 24 年 7 月～平成 25 年 2 月

対象：区民宅 10 軒

⑤ こどもエコ・コンクールの開催

小学校 3 年生から中学校 2 年生までを対象に、環境をテーマとした作品を募集し、最優秀作品は「第 2 回ねりま・エコスタイルフェア」で発表するとともに、絵はがき化して配布し、地球温暖化対策の啓発に活用した。

＜こどもエコ・コンクール事業概要＞

期間：平成 24 年 7 月～9 月

対象：区内の小中学生 応募：754 件（小学校 683、中学校 71）

⑥ 協議会マスコットキャラクターの名前募集

協議会の認知度を上げるために、平成 23 年度に公募したマスコットキャラクターの名前を区民から募集した。

＜マスコットキャラクター募集事業概要＞

期間：平成 24 年 6 月～8 月 対象：区民等

応募：60 件 愛称「ねりねこ☆彡」

「ねりこん v v」

命名者：福島素女氏（田柄在住）



⑦ 地球温暖化対策月間行事

＜事業概要＞

ア 地球温暖化防止月間講演会

日時：12 月 9 日（日） 10 時～正午

会場：練馬区役所地下・多目的会議室

内容：第一部「みんなでふせごう地球温暖化」

講師 東京ガス㈱北部支店 小川弘美 氏

第二部「宇宙から見た奇跡の地球！」

講師 宇宙航空研究開発機構（JAXA） 大嶋龍男 氏

主催：協議会、協力：東京ガス㈱

実績：参加者 親子 67 組 172 名

イ キッズ・イン・ザ・キッチン料理教室

日時：1月12日（土） 10時30分～12時50分、14時10分～16時30分

会場：東京ガス株光が丘キッチンランド

内容：エコクッキングについて、食育について、料理教室

主催：東京ガス株、協力：協議会

実績：参加者 2回合計 親子16組 32名（講演会参加者対象）

⑧ その他

○区「環境経営セミナー」の後援・参加

区経済課が主管する「環境経営セミナー 省エネ社会における環境マネジメントシステムの役割とは？」（H24.5.25開催）の後援依頼があり、後援・参加した。

○環境月間行事への参加

区環境課が主管する環境月間行事（H24.6.5～12 区役所1階アトリウム）に参加依頼があり、パネル参加した。また春季の募集事業のチラシや省エネナビ事業報告書などを配布した。

○ロハスフェスタ後援・参加

ロハスフェスタ実行委員会主催の環境イベント「ロハスフェスタ」（H24.10.27～28 都立光が丘公園）の後援依頼があり、後援した。またブース参加し、パネル展示やリーフレット配布などにより、地球温暖化対策を啓発した。また、マスコットキャラクターの出勤やお面作成体験などにより、協議会のPRを行った。

○練馬アニメカーニバル2012への参加

区商工観光課が主管する「練馬アニメカーニバル2012（H24.11.10～11 としまえん）」に参加依頼があり、マスコットキャラクターの「ねりねこ☆彡」が参加した。当日は、練馬区アニメキャラクター「ねり丸」や練馬みどりの葉っぱい基金PRキャラクター「ぴいちゃん」、サンツ中村橋商店街マスコットキャラクター「ニャンピー」などと共に会場を賑わし、協議会のPRを行った。



Ⅲ 評議員会、理事会および運営協議会の開催状況

定款第 17 条および第 30 条ならびに運営協議会規則第 3 条の規定に基づき、平成 24 年度に開催した評議員会、理事会および運営協議会は次のとおりである。各案件について決議、承認を得た。

1 評議員会の開催状況

回数	開催年月日等	案 件
第 1 回	平成 24 年 5 月 30 日 (水) 出席評議員 4 名 出席監事 2 名	議案第 1 号 平成 23 年度事業報告について 議案第 2 号 平成 23 年度財団法人練馬区都市整備公社決算について
第 2 回	平成 24 年 11 月 28 日 (水) 出席評議員 4 名	議案第 3 号 平成 24 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社補正予算について 議案第 4 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社定款の一部変更について 議案第 5 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社常勤役員の 12 月支給賞与額について 報告第 1 号 平成 24 年度上半期事業執行状況について 報告第 2 号 平成 24 年度上半期予算執行状況について 報告第 3 号 規程等の制定および一部改正について
第 3 回	平成 25 年 3 月 8 日 (金) 出席評議員 4 名	議案第 6 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社役員および評議員の報酬等ならびに費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 7 号 理事の辞任について 報告第 4 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業運営方針 報告第 5 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業計画 報告第 6 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社予算 報告第 7 号 規程等の制定および一部改正について

2 理事会の開催状況

回数	開催年月日等	案 件
同意書 による 決議	平成 24 年 4 月 27 日 (金)	議案第 1 号 運営協議会委員の再任について
第 1 回	平成 24 年 5 月 29 日 (火) 出席理事 10 名 出席監事 2 名	議案第 2 号 平成 23 年度事業報告について 議案第 3 号 平成 23 年度財団法人練馬区都市整備公社決算について 議案第 4 号 評議員会の開催について
第 2 回	平成 24 年 11 月 27 日 (火) 出席理事 10 名 出席監事 1 名	議案第 5 号 平成 24 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社補正予算について 議案第 6 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社定款の一部変更について 議案第 7 号 評議員会の開催について 報告第 1 号 平成 24 年度上半期事業執行状況について 報告第 2 号 平成 24 年度上半期予算執行状況について 報告第 3 号 規程等の制定および一部改正について
第 3 回	平成 25 年 3 月 7 日 (木) 出席理事 9 名 出席監事 2 名	議案第 8 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業運営方針 議案第 9 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業計画 議案第 10 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社予算 議案第 11 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事務局組織および処務に関する規程の一部改正について 議案第 12 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社社員就業規則の一部改正について 議案第 13 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社社員給与規程の一部改正について 議案第 14 号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社財務規程の一部改正について

回数	開催年月日等	案 件
		議案第 15 号 理事長の辞任について 議案第 16 号 事務局長の選任について 議案第 17 号 評議員会の開催について 報告第 4 号 規程等の制定および一部改正について

3 運営協議会の開催状況

回数	開催年月日等	案 件
第 1 回	平成 24 年 5 月 28 日 (月) 出席委員 8 名	諮問第 1 号 平成 23 年度事業報告について 諮問第 2 号 平成 23 年度財団法人練馬区都市整備公社決算について
第 2 回	平成 24 年 11 月 26 日 (月) 出席委員 7 名	諮問第 3 号 平成 24 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社補正予算について 報告第 1 号 平成 24 年度上半期事業執行状況について 報告第 2 号 平成 24 年度上半期予算執行状況について 報告第 3 号 規程等の制定および一部改正について
第 3 回	平成 25 年 3 月 6 日 (水) 出席委員 7 名	諮問第 4 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業運営方針 諮問第 5 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業計画 諮問第 6 号 平成 25 年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社予算

IV 評 議 員 名 簿

平成 25 年 3 月 31 日現在

役 職 名	氏 名	備 考
評 議 員 評 議 員 評 議 員 評 議 員 評 議 員	井 戸 勤 緒 方 巧 小 勝 忠 男 野 田 宣 博 山 中 協	

V 役員名簿

平成 25 年 3 月 31 日現在

役 職 名		常・非	氏 名	備 考
理 事	理 事 長	常 勤	村 松 昭	
	常 務 理 事	常 勤	池 田 孝	
	理 事	非常勤	上 野 定 雄	
	理 事	非常勤	杉 浦 浩	
	理 事	非常勤	篠 利 雄	
	理 事	非常勤	細 美 貴 文	
	理 事	非常勤	飯 利 誠	
	理 事	非常勤	横 倉 尚	
	理 事	非常勤	横 山 正 二	
	理 事	非常勤	鈴 木 正 邦	
	理 事	非常勤	野 口 和 俊	
監 事	監 事	非常勤	皆 川 恒 男	
	監 事	非常勤	小 泉 鐵 男	

VI 運営協議会委員名簿

平成 25 年 3 月 31 日現在

役 職 名	氏 名	備 考
会 長 会長職務代理 委 員 委 員 委 員 委 員 委 員	永 井 貞 夫 高 橋 司 郎 森 田 勇 北 爪 快 昌 小 澤 實 鈴 木 裕 太 田 正 行	